

甲斐市社協だより

かがやき

平成28年1月1日発行

第51号

KAGAYAKI

2016.1月



3世代deほうとう作りとお楽しみkai

みんなが安心して暮らせる支え合う地域づくり



社会福祉法人

甲斐市社会福祉協議会

<http://www.kaishakyo.com/>

本所・敷島支所	〒400-0123	甲斐市島上条3163 敷島保健福祉センター内 TEL.055(277)1122 FAX.055(277)1284
竜王支所	〒400-0117	甲斐市西八幡3018-1 竜王保健福祉センター内 TEL.055(279)1112 FAX.055(279)1114
双葉支所	〒400-0104	甲斐市竜地6536-1 双葉保健福祉センター内 TEL.0551(28)5100 FAX.0551(28)3431

年頭にあたり

甲斐市社会福祉協議会
会長 河西富士雄



新年おめでとうございます。

皆様方には、輝かしい新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、少子高齢化や家庭構成の多様化、隣人関係の希薄化など進む中で、生活や健康、安全や孤立など様々な課題が生じております。

社会福祉協議会では本年も、

- ・「楽しく交流できる社協」を目標に、各種スポーツ大会や教養講座、交流の場の提供などを通じ、人々が交流し刺激し合うことにより、健康づくりや生き甲斐づくりに結びつけて参りたいと考えております。

- ・「気軽に相談できる社協」を目標に、日常生活での悩みの相談などをお受けし、お一人一人の立場に立って、ご一緒に解決の糸口を見つめたいと考えております。

- ・「優しく支援する社協」を目標に、生活困窮者の自立支援のための事業や、食べ物に困っている方への食糧を支援するパーソナルサポート事業、災害時のボランティアセンター設置などへの取り組みも進めて参ります。また、いきいきサロンやボランティア育成事業などを通じ、地域の支援活動の輪を広げて参ります。

こうした事業は、甲斐市当局のご支援に併せ、自治会、民生・児童委員、多くのボランティアの皆様などのご指導ご協力に支えられ実施できるものであります。

本年もまた、皆様方のご指導やご協力、事業活動へのご参加をお願いし新年の挨拶とさせて頂きます。

皆様のご健勝ご多幸をお祈り申し上げます。

第7回甲斐市社会福祉協議会のつどいを開催しました

11月14日(土)に甲斐市敷島総合文化会館で、今年度は「考えよう 私が地域でできること」をテーマに開催しました。

日頃から、地域福祉活動に携わっている民生委員児童委員、ボランティア、高齢者、障がい者、子育て中の親子の方々、365人が出席しました。

式典では、市社会福祉協議会河西会長が「本年度4月から実施しております生活困窮者自立のための支援事業、各種スポーツ大会や教養講座、また、いきいきサロンやボランティア育成事業など、こうした事業の多くは市当局の支援に併せ自治会や民生・児童委員、多くのボランティアの皆様のご協力に支えられて実施しているところであります。今後におきましても、皆様のご指導お力添えを賜りますようお願い申し上げます。」とあいさついたしました。また、甲斐市社会福祉協議会のつどい中村直明実行委員長より「今年のテーマは“考えよう 私が地域でできること”であります。お互いに手を差し伸べて支え合う思いやりのある社会、地域づくりの大きなテーマと感じます。今日より明日、明日より未来にわたってともに皆様が安心して暮らせる社会をつくるため、社会福祉協議会、各種団体をはじめ数多くの皆さまと一緒に頑張っていきたいと考えています。」とあいさつがありました。

続いて長年にわたり、地域において福祉活動をおこなっている方に対する表彰、福祉ポスター入選者の表彰が行われました。また式典後、講演等が行われました。



甲斐市社会福祉協議会会長表彰 (五十音順・敬称略)



● ボランティア活動功労 (個人)

浅川 晴美	飯野美佐子	小林 晴美
矢崎 和江	矢島あき子	若尾 重子

● ボランティア活動功労 (団体)

敷島花クラブ
 花ボランティア すずらんの会
 虹の夢 ふくろう
 手話サークル みずすまし
 甲斐市赤十字奉仕団



● 日赤奉仕団活動功労

佐藤 清美	花形 清子	廣瀬 町子
-------	-------	-------

福祉ポスター入選者 (五十音順・敬称略)

● 最優秀賞

小宮山 歩美 (玉幡小)

● 優秀賞

一之瀬真優 (玉幡小)	菊島 梨生 (玉幡小)
岩佐 英迪 (竜王南小)	高見澤七菜 (敷島南小)
大塚祐佳莉 (竜王南小)	山本彩知可 (双葉東小)



● 佳作

赤澤 円 (双葉東小)	小宮山裕大 (竜王小)	中根 柚姫 (敷島小)
雨宮 菜知 (敷島南小)	近藤 沙耶 (双葉東小)	中村 茅斗 (敷島南小)
遠藤 隼 (竜王南小)	齊藤 瑠那 (敷島南小)	樋川 凜 (玉幡小)
荻野 和 (敷島小)	坂本 紗彩 (双葉東小)	深沢 美月 (竜王小)
長田 雄志 (敷島南小)	坂本 乃愛 (竜王西小)	古屋嘉哉人 (竜王小)
川手 伽音 (竜王小)	櫻井 梨桜 (敷島南小)	古屋日香莉 (双葉東小)
菊地 柚希 (双葉東小)	清水 秋音 (竜王小)	松田 燎也 (竜王南小)
北村 航 (竜王西小)	清水 彩生 (玉幡小)	水島 温 (敷島小)
久保 栞里 (敷島南小)	城田 倅羽 (敷島小)	柳澤虎次郎 (敷島南小)
窪田歩野香 (竜王小)	竹川 彩 (玉幡小)	横田 葵 (竜王西小)
輿石 若菜 (双葉東小)	竹野 心捺 (竜王小)	吉川 鈴音 (敷島小)
狐塚 怜玖 (竜王北小)	中込 百音 (双葉東小)	脇山 遥 (玉幡小)
小坪 響 (竜王西小)	中里 菜乃 (双葉東小)	

福祉ポスター入賞作品 (順不同、敬称略)

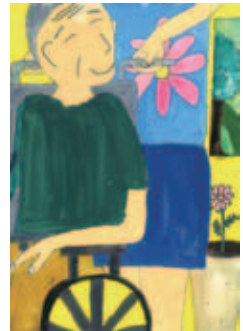
優秀賞



一之瀬 真優 (玉幡小)



岩佐 英迪 (竜王南小)



山本 彩知可 (双葉東小)

最優秀賞



小宮山 歩美 (玉幡小)



大塚 祐佳莉 (竜王南小)



菊島 梨生 (玉幡小)



高見澤 七菜 (敷島南小)

福祉ポスター選考にあたり

本年度も「支え合う地域づくり」、「福祉意識や地域の交流」をテーマに多くの作品が出品されてきました。家庭内や地域の中で福祉意識の高揚を図る作品が多く、意識の高さが感じられました。最優秀の作品については、「広げよう やさしさ あふれる 福祉の輪」という文案と中心の花を取り囲むやさしい家族の表情、街中でのやさしい福祉の心等、「やさしさのあふれる」というイメージにつながり、色調も明るく素晴らしい作品です。この他にも“人と人のつながり”“思いやり”“安心”をテーマに描いた作品が多く見られました。このように福祉について考え、表現することは、これからを担う子どもたちにとって有意義であり、甲斐市の未来を考える上でも大切な意味を持つことではないでしょうか。

記念講演

「高齢者の買い物支援」と題しての、長岡大学准教授 米山 宗久 氏による講演では「公共交通機関の便が悪い、思うように歩けない、重い荷物を持ち帰れない」などの問題点があること。また、「買い物代行サービス、宅配サービス、移動販売などのサービスが求められているなか、国の買い物支援として身近なところに店を作ってもらい、開店資金に補助金を出すなどの取組みがされていること」など買い物支援の必要性を話されました。さらに、買い物は自分でも行き、他人にもお願いすることが理想であり、他人にお願いすると会話の機会が増え孤立感が無くなるなどの研究結果報告や地域の一人ひとりが買い物支援のできる実施提案もありました。



公演

敷島北小学校の和太鼓クラブの皆さんによる、壮大な演奏を披露していただきました。

ふたばジュニアコーラスのモットーは“楽しく歌おう”ということで、「ふるさと」を会場の方と合唱し一体となり楽しむことができました。



高齢者運動会

11月6日(金)、高齢者、協力員、双葉甲府幼稚園の園児を含め525名の参加がありました。借りもの競争で声を上げながら急いでチームに借りに行く姿は若さ溢れていました。また、お馴染みのパン食い競争での笑顔や全部玉を入れる玉入れも大変盛り上がりました。

今年度は
人数も多く
大変盛り上がり
ました♪



高齢者健康ウォーキング大会

今回は双葉サービスエリアでお昼休憩★歩いた後のほどよい疲労感の中、大勢で食べる昼食は格段に美味しかったです。



ふれあい・いきいきサロンの研修会を実施しました

11月16日(月)、各地区でサロンを実施している方々の情報交換の場であるサロン連絡会のメンバー20名で南アルプス市鮎沢つどいの家へ視察研修に行きました。鮎沢地区のサロン参加者と交流を図った後、運営者側との質疑応答の時間を設けてもらい情報交換もでき、充実した研修となりました。



3世代deほうとう作りとお楽しみkai

11月29日(日)に世代間での交流事業でほうとうをつくり、マジックショー等のお楽しみ会を行いました。親子で高齢者にほうとうの作り方を学び、3世代でふれあって楽しい時間を過ごしました。マジックショーでは小学生が目を輝かせていたのが印象的です。



山梨県地震防災訓練(災害ボランティアセンター訓練)を実施しました

10月25日(日) 敷島保健福祉センター駐車場で災害ボランティアセンター訓練を実施し、災害ボランティア役として大栄自治会にご協力をいただきました。

社協では、いつ起こるかわからない災害に備え、災害対策事業に力を入れていきます。



在宅介護者リフレッシュのつどい

11月16日(月)、25日(水) 湯村温泉の柳屋においてリフレッシュのつどいを行いました。おいしい食事と温泉で心と体をリフレッシュしていただき、響が丘鍼灸整骨院の先生による、家庭でできるお灸のお話と体験をしました。

初めてのお灸体験もあり、楽しかったと感想をいただきました。



甲斐市パーソナルサポートセンター事業講演会

10月20日(火)に「生活困窮者を孤立させない地域づくり」と題して健康科学大学 川村 岳人 准教授による講演会を開催いたしました。

当日は192名の方に参加していただきました。「生活困窮に陥っている人ほど孤立しやすく就労ができる人ばかりではないことや社会から必要とされる存在であることを実感できるように地域社会に役割や居場所づくりを行うこと」などの新たな地域づくりの必要性が話されました。





ボランティア情報

Go 甲斐ボランティア

ボランティアセンター

敷島本所 ☎ 055-277-1122 FAX 055-277-1284

ボランティアビューロー

竜王支所 ☎ 055-279-1112 FAX 055-279-1114

双葉支所 ☎ 0551-28-5100 FAX 0551-28-3431

2月は『ボランティア・NPO活動』推進月間です

山梨県では毎年2月をボランティア活動推進月間と定め啓発・普及に取り組んでいます。

ボランティアは誰にでも気軽にできる活動です。今年も多くの人にボランティアに興味を持っていただけるように、2月の広報誌と一緒にPRちらしを全戸配布します。これからボランティアを始めてみたい人、ボランティアについて知りたいという人は、ボランティアセンターまでご連絡をお待ちしています。

朗読ボランティア講習会

10月～12月の毎週土曜日に全10回の講習会を開催しました。受講期間が長いので受講者同士仲良くなり和気あいあいとした雰囲気の中、朗読についてみなさん楽しく学ばれていました。



庭木の手入れ・障子網戸の張替えを実施しました

地域支えあい生活支援事業として、70歳以上の一人暮らし、高齢者世帯・障がい者世帯で年末の作業が困難で経済的に他のところに頼むことが難しい方を対象に、庭木の手入れ、障子・網戸の張替えを行いました。庭木の手入れ等、生活支援を目的としてボランティア登録をいただいている「櫛の会」の皆さんや多くのボランティアの方たちにご協力をいただき作業を行い、派遣先から大変喜ばれました。



配食サービスボランティアの視察研修を実施しました



12月7日に配食サービスの調理・配達ボランティアを対象に、食品に関する施設への視察研修を実施しました。

甲府市地方卸売市場、山梨食肉流通センターに見学に行きました。



一芸ボランティア募集!

手芸ボランティアや音楽ボランティアなど地域の施設やいきいきサロン等で自分の特技を活かしてボランティア活動をしてみませんか?



配食サービスボランティア大募集中

月に一度でも月曜日～金曜日の午後の時間帯で、配達ボランティアをしませんか?

午後3時半から、おおむね30分～1時間程度の活動です。

敷島保健福祉センター発 午後3時30分頃～

竜王保健福祉センター発 午後3時45分頃～

興味をお持ちの方、
連絡をお待ちしています。

災害時要援護者のための 災害講習会

災害講習会として
避難所HUG(避難所防災ゲーム)を開催します。
災害に備え防災について学びませんか。

- 日 時 2月13日(土)
午前9時～正午
- 場 所 甲斐市敷島総合文化会館
- 対 象 甲斐市在住の障がいのある方、
防災について興味のある方
- 定 員 60名(定員になり次第締切)
- 負 担 金 なし
- 申込受付 1月5日(火)から申込み受付



食と音楽を楽しむ会のお知らせ

障がいのある方を対象に
食と音楽を楽しむ会を開催します。
すてきな音楽で
楽しいひと時を過ごしませんか。

- 日 時 2月11日(木)
午前10時30分～正午
- 場 所 ボン・リーフ
(甲斐市篠原1425-5)
- 対 象 甲斐市在住の障害者手帳をお持ち
の方で、精神又は身体に著しく重
度の障がい有するため、日常生
活において常時特別の介護を必要
とする状態
- 定 員 20名(定員になり次第締切)
- 参 加 費 本人500円、
付き添い者1,000円(食事代込み)
- 申込受付 1月5日(火)から申込み受付



▶ ちょっと応援サービス利用者募集!

- 内 容 一人暮らし高齢者等のちょっとした困りごと支援です。
簡易作業の依頼があった場合ボランティアを
派遣して作業させていただきます。
- 対 象 者 市内在住70歳以上の一人暮らし高齢者、
高齢者のみの世帯、障がい者のみの世帯で
住民税非課税世帯の方
(介護保険要支援、要介護認定者は除く)
- 利 用 料 1回500円



食糧支援ボランティア養成講座

パーソナルサポートセンターでは、食糧支援の活動に興味のある方を対象とした
ボランティア養成講座を開催します。一緒に学びませんか。

- 日 時 2月17日(水)
3月2日(水)
【全2回コース】
午後1時30分～3時30分
- 場 所 敷島保健福祉センター
- 定 員 20名
- 講 師 武蔵野大学 渡辺 祐一 准教授
- 参 加 費 無料

● 申込み・問い合わせ

甲斐市社会福祉協議会 敷島本所
☎055-277-1122 ☎055-277-1284

コラム 共に支え合うまちづくりを目指して

甲斐市障害者福祉会 会長 小林 教夫



甲斐市障害者福祉会は、甲斐市3地区の竜王・敷島・双葉にお住まいで身体障害者手帳を保持する者で構成する団体で、現在170余名の会員で構成されております。

本会は会員相互の親睦を図るとともに、障がい者の自立達成と福祉増進を図ることを目的として、専門部で企画した各種行事への参加をいただいています。その内容としては、<文化部:県障害者文化展、作品出展等>、<福利厚生部:一日行楽、県外研修等>、<体育部:市のグラウンドゴルフ、ゲートボール、ボウリング、県山身連グラウンドゴルフ、ゲートボール大会>、<青年部:静岡・山梨の交流会、囲碁将棋大会>、<女性部:手芸、ふれあい交流会>、<自動車部:交通安全祈願祭、リンゴ狩り等>で、参加することにより、新しい仲間も増えていきます。また、甲斐市社協の事業にも積極的に参加をしています。今後も継続して事業等に取り組んで参りますので、福祉会への御加入、また皆様方のご支援やご協力をお願い申し上げます。

福祉巡回車寄贈

一般社団法人生命保険協会山梨県協会(河野嘉啓会長)様から、福祉巡回車が寄附され、11月17日(火)山梨県福祉プラザにおいて寄贈式が行われました。同協会は、県内の加盟18社で構成され、各社・代理店の職員から寄せられた浄財をもとに社会貢献活動の推進を図っています。いただいた福祉巡回車は地域福祉推進に活用させていただきます。



2015第1回フードドライブへのご協力ありがとうございました。

皆様からのまごころの支援品は、生活にお困りのご家庭に責任を持ってお届けいたします。皆様のあたたかいご支援をよろしく申し上げます。

件数にして**31件**、総重量**335.1kg**の支援をいただきました。



ご協力ありがとうございました(順不同、敬称略)

● 使用済み切手

希の会、内藤進、岩田きみ江、田澤美幸、中村昌幸、久保田みどり、伊藤二三子、甲斐北C.C、新居ふれあいいいききサロン、勝田

● エコキャップ

窪田千尋、窪田千龍、中村生道、櫻井節子、希の会、山田弘志、深沢圭子、もみじの会、田中まち子、是村祥子、登美団地、岩田きみ江、玉川保育園、竜王みゆき連、甲斐北ライオンズクラブ、人形劇サークルうふふ、中村昌幸、望月圭子、敷島台自治会、敷島台保健衛生部、伊藤二三子、新居ふれあいいいききサロン、堀井節子、新藤正子、塩沢すみ江、勝田、竜王生活学校

● 食糧寄附

(個人) 片岡みさほ、小林巳佐子、輿石千鶴子、菊島恵美子、小宮山憲、菊島久美子、横森美保、ファームおおきなかぶ、山口順子、河西光江
(企業・店舗) はくばく(株)、アピタラザウォーク双葉店、宮坂醸造(株)
その他、大勢の市民の方々からご寄附を頂きありがとうございました。



竜王南小学校



(株)雨宮商会



松島保育園



ワークハウス双葉



敷島南小学校



あたたかいご芳志 ありがとうございます

- 甲斐市ボランティア協議会 …………… 食料5万円分
- マックスバリュ東海(株) …………… 車イス1台
- 甲斐市立竜王北中学校 …………… 10,757円



この広報誌の一部は、赤い羽根共同募金の配分金より発行されています。